

登山者向け情報

「山の日」について

国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律（平成 26 年法律第 43 号）が施行され、平成 28 年から、8 月 11 日は、「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」日として、国民の祝日「山の日」と定められました。

丸山（標高 960m）山頂展望広場

- 丸山山頂からは、南～南東側の都心部を除き、丹沢、奥多摩、奥秩父、秩父盆地、関東平野北部など約 300 度の範囲を一望できます。
- 三畳紀の石灰岩でできた武甲山を始め、中・古生層から成る奥秩父の山々や、秩父堆積盆地・秩父盆地と河成段丘群など、秩父盆地周辺の地形・地質を一望できることから、学術的価値、教育的価値が高い貴重な場所として、平成 27 年 3 月 13 日、県の指定文化財（名勝）「外秩父丸山の眺望」に指定されました。
- 武甲山における石灰岩の採掘を始め、植林地、農地、集落の広がりなど、土地利用も含めた「人と暮らしと自然との関わり」を観察することができます。



山登り安全ガイド

あなたが守る 7 つのポイント!! 登山の基本は自己責任！

準備編

- 1 その服装・装備で大丈夫？
- 2 その計画で大丈夫？
- 3 登山計画書（登山届）は出した？

当日編

- 4 体調は大丈夫？
山は逃げない。無理は厳禁！
- 5 登山口で「今何時？」
早めの出発、早めの下山！
- 6 今いるところは分かる？
- 7 携帯電話の電池は大丈夫？

埼玉県警山岳救助隊の山岳情報 ※10月3日現在

『埼玉県警山岳救助隊の山岳情報』 山岳遭難に関する情報、登山届の提出などの情報を掲載しています。

登山の基本（通年）

- ・ 単独登山を避け、経験豊富なリーダーを中心としたパーティー編成
- ・ 体力・技術に合わせた登山ルートの設定、時間的に余裕のある登山計画の作成（早出早着）
- ・ 基本的な装備品の携行・活用（地図、コンパス、雨具、照明具、非常食、登山（沢）靴など）
- ・ 天候情報、山岳情報の事前確認
- ・ 万全な体調での入山
- ・ 携帯電話の活用（緊急時の連絡手段…圏外も多く過信は禁物）
- ・ 遭難を想定した危機管理能力（セルフレスキュー）の向上
- ・ 登山計画書（登山届）の事前作成・提出

※登山届は電子申請で提出できます。（埼玉県内の登山の場合のみ。）

危険情報(10月中)

- ・ 山岳地図を持たずに入山して道に迷う遭難が複数発生しています。インターネットのブログ情報、パンフレット、雑誌のコピーなどではなく、山岳地図を持って、コンパスを使って現在地を確認しながら登山しましょう。また、早めの下山を心掛け、余裕のある登山計画が基本です。
- ・ 標高が低い場所では平地と同様に温度が高いため、熱中症対策として、十分な水分を準備し、こまめな水分補給を行いましょう。
- ・ 通行禁止の登山道を無謀に入り、道迷いや滑落事故に遭遇している登山者がいます。マナーを守りましょう。
- ・ 天候の急変に備え、雨具やヘッドランプを持参しましょう。また、突然のゲリラ豪雨等の天候の急変により、行動不能となることがあります。ビバークになっても対応できるような装備を準備しましょう。
- ・ 雷雲が接近してきた場合には、山小屋か避難小屋に避難しましょう。
- ・ 県内では熊の目撃情報が寄せられていることから、音が鳴る笛や鈴又は熊用スプレーを用意するなどの熊対策をとりましょう。また、蝸等の虫除け対策も準備しましょう。
- ・ トレイルランニングも、登山同様に登山技術を有する者から指導を受け、事前の登山届と十分な装備を準備して、適切な区域でマナーを守り実施してください。

その他の情報(10月中)

- ・ 登山届は登山する山を管轄する警察署、登山口設置の登山ポスト等へ提出してください。
埼玉県内の山を登山する場合は、
[埼玉県警察ホームページの登山届電子申請（パソコン、携帯電話）](#)を活用すると便利です。
- ・ 外秩父丸山(横瀬町芦ヶ久保)の眺望は、埼玉県指定文化財に指定されました。登山の際には事前にコースやタイムを確認して、道迷いや日没にならないようにしましょう。